



白馬村第5次総合計画

概要版

— 後期計画 —

基本構想

2016 - 2025 年度

基本計画

2021 - 2025 年度



長野県 白馬村

村長あいさつ

白馬村では、2016年度（平成28年度）から10年間の村づくりの基本的な指針となる第5次総合計画を策定し、「白馬村の豊かさとは何か～多様であることから交流し学びあい成長する村～」を基本理念として掲げ、目指すべき将来の村のあるべき姿にむけて、各種施策を取り組んでまいりました。

現在、我が国を取り巻く環境は、急速な人口減少社会の到来や、少子高齢化社会の更なる進行、地球規模での気候変動による異常気象、大地震や土砂災害等の発生など社会情勢は目まぐるしく変化するとともに、情報化や国際化の進展により、生活や仕事の多様化など、様々な面で大きな変動期を迎えています。特に、2020年（令和2年）に世界規模で発生した新型コロナウイルス感染拡大では、感染症が世界に及ぼす影響の大きさを改めて実感し、様々な面での感染対策が必要とされています。

本村におきましても、平成27年度に策定した「白馬村総合戦略」での「人口ビジョン」を上回る勢いでの人口減少や高齢化の進行、年々厳しさを増す財政状況、また、異常気象による雪不足や、新型コロナウイルス感染拡大による村内経済への影響や、多様化・複雑化する住民ニーズへの適切な対応など、様々な課題に直面しています。

こうした状況の中、白馬村第5次総合計画前期計画の期間が終了するにあたり、前期計画を進めてきた中で見えた課題に対し、達成状況を精査しながら、持続可能な将来の村のあるべき姿を描いた、「白馬村第5次総合計画後期計画」を策定しました。

後期基本計画では、2025年度（令和7年度）までを期間とした基本構想に掲げられた4つの基本目標を継承しながら、前期計画で示された指標の見直しを行いました。また、国際社会全体の開発目標であるSDGsの目指す17の目標の達成を意識した取り組みを通じて、村民一人ひとりが持続可能なまちづくりを意識し、目標達成に向けて進んでいけるよう計画に反映しました。

計画期間の5年後まででなく、いつまでもこの村に住むすべての人が、この恵まれた自然環境や「豊かさ」を感じるとともに、誇りをもって住み続けられる村づくりを目指します。

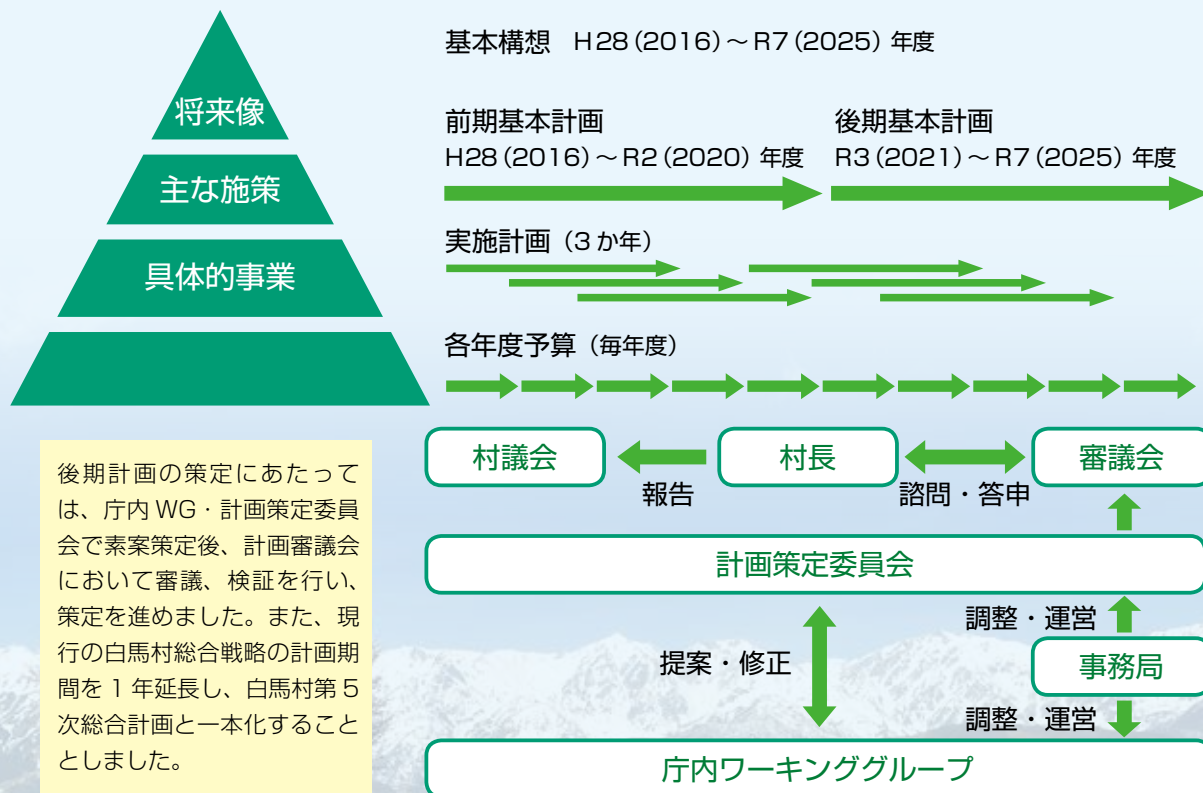
本計画の策定にあたり、計画審議会委員の皆様、貴重な意見をいただいた皆様など、多くの方々にご協力いただきましたことを心から感謝いたします。

計画は策定することが目的ではありません。村民の皆様や関係機関・関係団体等とともに、各事業が確実に遂行できるよう取り組んでまいりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



白馬村長 下川 正剛

計画の構成と策定体制

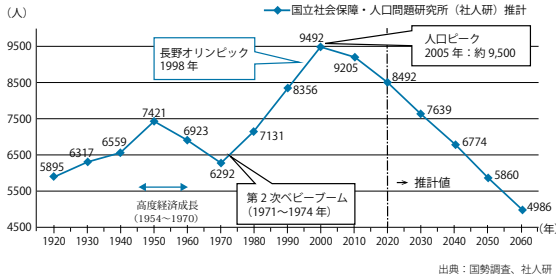


人口ビジョン

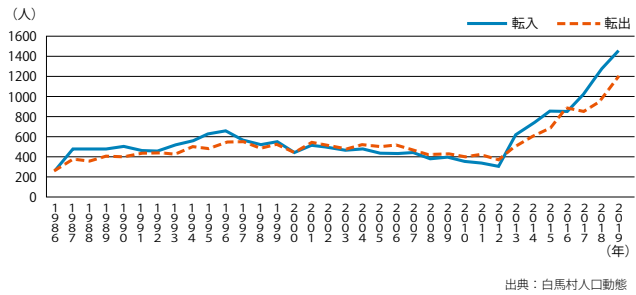
白馬村人口ビジョンは、本村における人口の現状を分析し、人口に関する村民の認識を共有した上で、今後目指すべき将来の方向性と人口の将来展望を提示するものです。

人口の現状と将来展望

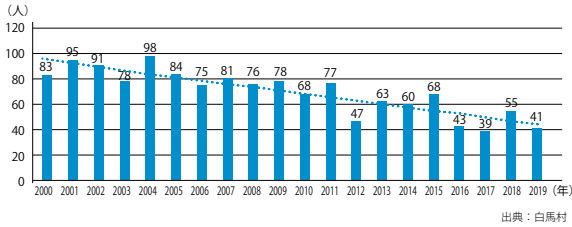
人口の推移と将来推計



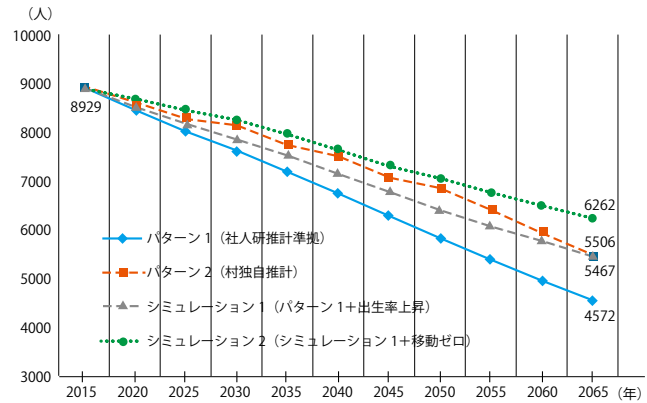
社会増減（転入・転出）の推移



出生数の推移



将来人口（累計別比較）白馬村

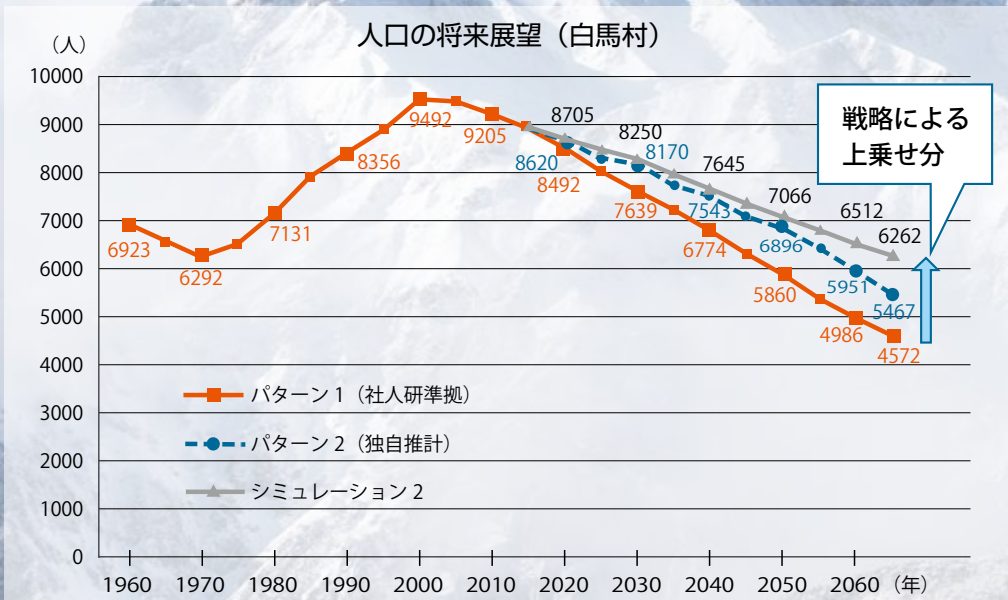


目指すべき将来の方向

人口増加を目指す

将来の人口減少を避けて通ることはできず、今、行動を起こさなければ白馬村はやがて活力を失うこととなります。危機感を村民全体で共有し行動することによって、将来にわたってコミュニティとしての白馬村を存続させていくために、あらゆる施策を展開して人口減少に歯止めをかけます。

人口の将来展望（白馬村）



暮らし

『安心してみんなが暮らせる村』

- **多様性を尊重し、住民が主体的に共生・協働する村づくり**
 - ・ 住民参画と協働
 - ・ 開かれた行政運営
 - ・ 多様な人々の交流・共生
- **安心・安全の生活を支える村づくり**
 - ・ 防災・減災の強化
 - ・ 日常の住みよさの確保
- **支え合う福祉と健康の村づくり**
 - ・ 子育て支援
 - ・ 障がい者支援
 - ・ 高齢者福祉
 - ・ 健康づくりと地域医療の充実
- **自立的・効率的で健全な行財政の村づくり**
 - ・ 情報通信技術の活用
 - ・ 行財政改革の推進

◆代表的な施策

移住・定住の促進と住環境の充実

少子高齢化と人口減少による地域の衰退を防ぐため、多くの人に本村の魅力を伝えることで、誰もが住みたい、住み続けたいと感じる村づくりを推進することや、移住者が住民との交流やつながりを深めたり、移住者の経験や技術を活用したりすることで地域の活力を維持します。また、居住環境の整備などの支援施策を講じ、多くの人が住みたい、住み続けたいまちを創造します。さらに、地域おこし協力隊の制度を積極的に活用し、村づくりに必要となる実行者を外部から積極的に呼び込みます。

(総務課・建設課・教育課)

指標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
人口	8,795 人	8,478 人

産業

『新しい仕事をつくりだす村』

- **「世界水準」を意識した観光の村づくり**
 - ・ 競争力と持続可能性を高める観光地経営
- **農地と森を守り地産を活かす村づくり**
 - ・ 優良農地の保全
 - ・ 農産物のブランド化と特産品の生産・販売の推進
- **商工業の振興により雇用を生みだす村づくり**
 - ・ 商工振興・創業支援
- **民間活力を活かす村づくり**
 - ・ 産官学金労言連携

◆代表的な施策

広域観光の取り組み

長野県が取り組む世界水準の山岳高原リゾートの形成計画と歩調を合わせ、県の重点支援広域 DMO の指定を受ける（一社）HAKUBA VALLEY TOURISM が実施する三市村エリアの観光地域づくり事業を支援することで、エリアの独自性、優位性をいかした広域観光施策の展開を図ります。

(観光課)

指標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
エリア観光客延べ宿泊者数	2,900 千人	3,066 千人



ひと

『一人ひとりが成長し活躍できる村』

● 学びあい育てあう村づくり

- ・次代を担う子どもたちの学習支援
- ・生涯学習と青少年育成

● 生涯にわたりスポーツに親しむ村づくり

- ・スポーツによる健康づくりと活力の創造

● 一人ひとりに活躍の場がある村づくり

- ・人のつながりによる活力の創出
- ・男女共同参画社会の推進



◆ 代表的な施策

地域に開かれた学校づくり

学校運営委員会制度の小中学校への導入により、保護者や住民の学校運営への参画を進め、地域に開かれた学校づくりを実現します。子どもたちの健やかな成長を社会全体で支える観点から、家庭・地域の教育力向上を支援し、学校との連携と協力を推進します。地域性をいかにするための英語力の向上や、郷土の魅力を知らするための地域学習等の各学校の取り組みを支援します。

(教育課)

指標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
学習ボランティア登録数	南小 23人 北小 43人 中学 22人 計 88人	3校 計 100人

自然

『魅力ある自然を守る村』

● かけがえのない山岳自然環境を守る村づくり

- ・天恵の自然との共生
- ・自然エネルギーの利活用

● 自然との生き方を受け継ぐ村づくり

- ・守るべき故郷の歴史と文化の継承

● 美しい景観を守り育む村づくり

- ・自然環境に調和したまちづくりの推進

● きれいな水と空気に囲まれる村づくり

- ・ごみ処理広域化への対応とごみ減量化
- ・きれいで安心・安全な水環境の保全



◆ 代表的な施策

気候非常事態宣言、ゼロカーボンシティ宣言に対する取り組み

白馬村では、令和元年12月に白馬村気候非常事態宣言、また令和2年2月にゼロカーボンシティ宣言を行い、雄大な自然の恵みを受けてきた本村だからこそ、地球温暖化に起因する気候変動に対し行動を起こすことを宣言しています。今後は、具体的な取り組みを定める行動計画の策定を行い、目標の達成に向けて行動します。

(総務課)

指標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
気候非常事態宣言、ゼロカーボンシティ宣言の行動計画の策定	—	行動計画の策定

基本目標	産業 新しい仕事をつくりだす村						ひと 一人ひとりが成長し活躍できる村							自然 魅力ある自然を守る村																						
	農地と森を守り地産を活かす村づくり			商工業の振興により雇用を生み出す村づくり			民間活力を活かす村づくり			学びあい育てあう村づくり			生涯にわたりスポーツに親しむ村づくり		一人ひとりに活躍の場がある村づくり		かけがえのない山岳自然環境を守る村づくり		自然の生き方を受け継ぐ村づくり		美しい景観を守り育む村づくり			きれいな水と空気に囲まれる村づくり												
大分類	優良農地の保全						産官学金労言連携			次代を担う子どもたちの学習支援			スポーツによる健康づくりと活力の創造		男女共同参画社会の推進		天恵の自然との共生		自然エネルギーの活用		守るべきふるさとの歴史と文化の継承			自然環境に調和したまちづくりの推進		ごみ処理広域化への対応とごみ減量化		きれいな水環境		安全な水環境		きれいで安心・安全な水環境				
大分類	農業施設維持管理			里山環境の保全			新しいことへの創出			産官学金労言連携			青少年の健全育成		文化・芸術の振興		スポーツ施設整備及び充実		女性活躍の推進		自然環境保護		美しい風景を守るための景観形成			ごみの地区集積場の充実		焼却ごみの削減と分別の徹底		水道の安定供給		効率的なし尿処理方法の確立		ストックマネジメントの実施		
小分類	農業施設維持管理						産官学金労言連携			産官学金労言連携			青少年の健全育成		文化・芸術の振興		スポーツ施設整備及び充実		女性活躍の推進		自然環境保護		美しい風景を守るための景観形成			ごみの地区集積場の充実		焼却ごみの削減と分別の徹底		水道の安定供給		効率的なし尿処理方法の確立		ストックマネジメントの実施		
1 人口減少対策																																				
2 暮らしの向上	●	●	●	●	●	●				●																										
3 健康																																				
4 教育										●	●	●	●	●	●																					
5 女性の活躍																			●																	
6 防災																			●												●	●	●			
7 環境				●															●	●	●															
8 経済					●	●				●	●	●							●																	
9 地域づくり					●	●				●	●	●																								
10 子育て支援															●																					
11 地域経済	●	●	●							●	●	●							●	●								●	●	●	●	●	●	●	●	●
12 高齢者	●																											●	●							
13 社会福祉				●	●																	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●
14 水																			●	●	●							●	●	●	●	●	●	●	●	●
15 環境	●		●	●	●	●													●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
16 防災															●																					
17 資源																			●	●																



白馬村キャラクター
ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



白馬村役場 総務課

Tel : 0261-72-5000

E-mail : somu@vill.hakuba.lg.jp